



YAMAGATA COLLEGE OF  
INDUSTRY & TECHNOLOGY

令和5年度

山形県立産業技術短期大学校

# 学生募集要項

●機械システム系

デジタルエンジニアリング科

メカトロニクス科

●知能電子システム科

●情報システム科

●建築環境システム科

●土木エンジニアリング科

令和4年6月

山形県立産業技術短期大学校

〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号 TEL023-666-8792 FAX023-643-8687

URL <http://www.yamagata-cit.ac.jp/>

本校は「職業能力開発促進法」に基づく短期大学校です。

## 目次

---

募集科・定員・入学試験日程	2
教育の概要	3
出願に関する留意事項	6
入学試験	
推薦入学試験	7
一般入学試験（前期）	9
一般入学試験（後期）	11
出願書類記入上の注意	12
入校料及び授業料について	12
就学資金融資制度について	12
学生寮について	12
試験結果の開示について	12
入学志願書記載例	13
試験会場	14

# 令和 5 年度

## 山形県立産業技術短期大学校学生募集要項

### 募集科・定員

---

機械システム系 デジタルエンジニアリング科 . . . . .	10名
機械システム系 メカトロニクス科 . . . . .	20名
知能電子システム科 . . . . .	30名
情報システム科 . . . . .	20名
建築環境システム科 . . . . .	20名
土木エンジニアリング科 . . . . .	20名

### 入学試験日程

---

	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
推薦入学試験	10月11日(火)			11月8日(火)
	～	10月30日(日)	11月7日(月)	～
	10月21日(金)			11月17日(木)
一般入学試験 (前期)	11月14日(月)			12月13日(火)
	～	12月4日(日)	12月12日(月)	～
	11月25日(金)			1月6日(金)
一般入学試験 (後期)	2月20日(月)			3月20日(月)
	～	3月12日(日)	3月17日(金)	～
	3月9日(木)			3月24日(金)

郵送による出願の場合も期間内必着です

# 教育の概要

山形県立産業技術短期大学校は、ものづくり産業の担い手を育成・確保したいという県内産業界の強い願いのもと、平成5年に全国で初めての県立職業能力開発短期大学校として開校しました。

本校は、高度な知識と技術を兼ね備え、時代と地域産業の要請に応えた技術開発や計画・設計のできるものづくり産業の担い手の育成を目指しており、次のような学生を求めています。

## 求める学生像

### ① ものづくりへの興味・関心

発想が豊かで、柔軟性があり、新たな価値・モノを創造しようとする情熱のある人。

### ② 挑戦しようとする積極性と実行力

好奇心、感性にあふれ、積極的、主体的にいろんなことにチャレンジし、実行できる人。

### ③ 社会に貢献しようとする心

異なる考え方や文化を尊重するとともに、地域を愛し、社会に貢献しようとする意欲のある人。

## 育成する人材像と教育の重点事項

- ① 技術の基礎から計画・設計、製作・施工までを体系的に学習し、基本的な知識・技術を習得する。
- ② PCやCAD等の教育実習機器、設備等を駆使し、実践的な技術・技能を習得する。
- ③ 実験・実習等を通じて、工学的考察及び技術的問題解決能力を身に付ける。
- ④ 共同作業を通じて、コミュニケーション能力や協調性・主体性・リーダーシップ等の組織人・社会人としての素養を培う。
- ⑤ 多様な発表や意見交換の機会等を通じて、基本的なプレゼンテーション能力を身に付ける。
- ⑥ 企業実習や工場見学、競技・展示会参加等により地域産業や企業の状況、技術・技能の水準・動向について理解・考察するとともに、将来的に管理者・経営者となる素養を培う。
- ⑦ 自学・自習の訓練等を通じて、新しい時代の新しい技術を自ら自律して学んでいくことができる。

各学科における教育内容は以下のとおりです。

## 機械システム系デジタルエンジニアリング科

機械工学の基礎から三次元 CAD システムを駆使した設計製作手法を学び、金型の設計・製作から製品の検証までの一連の実習を通じて、高精度・高効率なものづくりと改善ができる実践技術者の育成を目標としています。さらに技能検定の資格取得も目指します。

- ① CAD/CAM/CAE 技術を活用した機械設計ができる。
- ② 機械および金型（射出成形・プレス）の設計・製作ができる。
- ③ 数値制御工作機械、射出成形機械およびプレス機械などを操作し、加工ができる。
- ④ NC プログラミングおよびシーケンス制御ができる。
- ⑤ 精密加工および精密測定ができる。

## 機械システム系メカトロニクス科

機械（機械設計、機械加工）、電気・電子（センサ、アクチュエータ、インターフェース技術）、制御（シーケンサ、マイコン）についてのシステム技術を学び、自動化機器・検査装置・ロボット等の設計、製作、制御および保守ができる実践技術者の育成を目標としています。さらに、技能検定等の資格取得も目指します。

- ① 自動化機器のシステム設計ができる。
- ② 自動化機器の電子回路設計・製作および制御プログラムができる。
- ③ CAD による機械設計・製図ができる。
- ④ 自動化機器・検査装置・産業用ロボットの操作および保守ができる。

## 知能電子システム科

様々なモノがネットワークに接続され、センサによって人やモノの動きを検知し自動的にサービスを提供する「IoT 社会」の実現には、エレクトロニクス、組込・制御技術、ICT（情報通信技術）が不可欠です。これら三つの要素技術を基礎として学び、課題解決のためのアプリケーション開発・システム開発の実践を通して様々な技術を統合する能力を養い、「IoT 社会」の実現に貢献できる実践技術者の育成を目標としています。

- ① 電子回路の設計、実装ができる。
- ② 電子機器システム向けソフトウェア開発ができる。
- ③ 各種センサを用いて様々な情報を計測し視覚化できる。
- ④ システムの設計・開発や工程・品質管理の知識を有し、IoT システムを構築できる。
- ⑤ クラウドや AI を活用して、インテリジェントな IoT サービスを提供できる。

## 情報システム科

ソフトウェアやネットワーク・データベースなどの情報技術について、基本情報技術者試験レベル以上の知識とスキルを学ぶとともに、グループ学習等を通じて、コミュニケーション能力等を培い、近い将来高度 IT 技術者となりうる、高品質なシステム開発ができる実践技術者の育成を目標としています。また、地元企業から協力をいただき、「地域で育てる地域の IT 人材育成」の実現を目指します。

- ① 職場で IT 技術を活用することができる。
- ② 情報セキュリティに配慮した情報通信システム基盤を構築できる。
- ③ 情報システムのライフサイクルを理解し、高品質なプログラム開発ができる。
- ④ コミュニケーション能力があり、多様な人々と主体性を持って共同作業を行うことができる。
- ⑤ 論理的思考を身に付け、説得力を持って主張できる。

## 建築環境システム科

建築や設備の基本的な計画・設計、施工管理、さらには快適で安全な居住環境を創造するために必要な空気・水・熱などの環境要素を調整する技術を学びます。現在、地球規模で求められている省エネルギーや環境負荷低減を考慮したうえで、建築や設備の設計・施工管理・メンテナンスができる実践技術者の育成を目標としています。

- ① 建築物の負荷計算や管径決定など、建築設備の基本的な計画ができる。
- ② 建築・設備の施工方法と現場管理の基本を理解し、材料の拾い出しや施工図作成ができる。
- ③ CAD（2次元・3次元）を活用し、建築図や設備図及びBIMモデルの作成ができる。
- ④ 省エネルギー化や環境負荷低減技術に対する考え方を取り入れることができる。
- ⑤ 建築物の気密測定、空気質・水質や温湿度などの環境測定ができる。

## 土木エンジニアリング科

道路、橋、河川、公園等の社会基盤を建設・維持管理するために必要となる専門的な知識と技術を学びます。また、本県特有の気候風土や防災に関する学習を行い、地域への愛着と課題解決力を養います。県民生活の基盤である県土を支える建設業の中核的な担い手となるよう、資格の取得や地元企業との連携によるインターンシップ等を通して、知識と技術が融合した実践技術者の育成を目標としています。

- ① 土木技術に関するスキルや資格を身に付け、施工方法を理解し、現場管理ができる。
- ② 測定の基礎を理解し、最新機器を活用することができる。
- ③ CAD（2次元・3次元）やUAV（ドローン）等ICTを活用し、土木構造物の設計、製図ができる。
- ④ 本県特有の地域課題を理解し、自ら考え、解決することができる。
- ⑤ コミュニケーション能力があり、主体性と協調性を持って行動することができる。

# 出願に関する留意事項

## ○ 障がい等により、配慮が必要な場合の事前相談について

障がい等のために受験上及び就学上の配慮が必要な場合は、入学志願書受付開始前に必ず入試事務局に相談してください。

特に、受験する際に特別措置が必要な方は、内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期（入学志願書受付開始2週間前までが望まれます。）に相談してください。

※状況に応じて、個別に面談させていただく場合があります。

# 入学試験

## 推薦入学試験

### 1 募集科・募集人員

機械システム系	約20名
デジタルエンジニアリング科	約8名
メカトロニクス科	約12名
知能電子システム科	約20名
情報システム科	約12名
建築環境システム科	約12名
土木エンジニアリング科	約12名

### 2 出願資格

次の条件をすべて満たす者。

- ① 令和5年3月に山形県内の高等学校を卒業見込みの者。
- ② 調査書における全体の評定平均値が3.5以上ある者。または、数学、英語の何れかの評定値が3.6以上ある者。または、実用数学技能検定（数学検定）準2級以上合格者。または、建築環境システム科及び土木エンジニアリング科においては、技能検定試験3級以上合格者。（この条件のみで出願する場合は、建築環境システム科及び土木エンジニアリング科以外の学科は志望できません。）
- ③ 出身高等学校長の推薦を受けている者。
- ④ 合格した場合は、入学することを確約できる者。

### 3 出願手続

(1) 願書受付期間

**令和4年10月11日(火)～10月21日(金)**

郵送・持参の場合とも、土曜日、日曜日を除く9:30から16:30まで受け付けます。

郵送の場合は、本校所定の出願用封筒を用い、簡易書留により提出してください。

(2) 出願先

**山形県立産業技術短期大学校入試事務局**

〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号

TEL 023(666)8792

(3) 出願書類等

・入学志願書・受験票・入校考査料納付票

本校所定の手紙に必要事項を記入のうえ、切り離さないで提出してください。

・写真2枚

正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cmの写真で最近3ヶ月以内に撮影したものを、入学志願書及び受験票の所定の場所に貼付してください。

・調査書

出身高等学校長が作成し厳封した物を提出してください。

・推薦書

本校所定の手紙により出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。

・面接資料

本校所定の手紙に必要事項を記入のうえ提出してください。

・数学検定合格証書の写し

実用数学技能検定（数学検定）準2級以上合格者は、数学検定合格証書の写しを提出してください。

・技能検定合格証書の写し

建築環境システム科及び土木エンジニアリング科志願者で、技能検定試験3級以上合格者は、技能検定合格証書の写しを提出してください。

・受験票送付用封筒

受験票を送付しますので、本校所定の封筒に、住所、氏名、郵便番号を記入のうえ、84円分の切手を貼付して提出してください。

※ 受験票が10月27日（木）まで届かない場合は、入試事務局までお知らせください。

・入校考査料 18,000円

入校考査料納付票に「山形県収入証紙」を貼付し、納付してください。（「収入印紙」ではありません。）

入校考査料納付票は入学志願書の裏面です。

※ 提出された書類及び入校考査料は、いかなる理由があっても返還しません。



(4) 志望科記載上の注意

- ・第2志望科、第3志望科がある場合は、第2志望科、第3志望科を記入してください。
- ・第2志望科、第3志望科がない場合は、第2志望科、第3志望科記載欄に斜線を引いてください。

記載例は13ページを参照してください。

- ・入学志願書の提出後は、志望科の変更は認めません。

## 4 入学試験

- (1) 試験日 **令和4年10月30日(日)**
- (2) 試験会場 **山形県立産業技術短期大学校**  
〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号  
TEL 023(666)8792

会場への交通は14ページを参照してください。

- (3) 試験教科科目及び出題範囲など  
合否の判定は、以下の試験の成績及び調査書等により総合的に行います。

- ・**数学「数学Ⅰ・Ⅱ」(配点200点)**  
※平成21年3月文部科学省告示の学習指導要領(平成24年4月高等学校入学者から適用)に基づく。

- ・**面接(配点100点)**

(4) 時間割

- ・**開場 8:50**  
説明 9:05～9:20
- ・**数学 9:20～10:50 (90分間)**  
休憩 10:50～11:10
- ・**面接 11:10～**

(5) 受験上の注意

- ・受験票を必ず持参し9:00までに入学してください。
- ・30分以上遅刻した場合は受験することができません。
- ・試験会場では必ず指定された場所に着席し、机の上に受験票を提示してください。
- ・試験時に机の上に置くことができる物品は、受験票、鉛筆(シャープペンシル可)、定規及び消しゴムとし、それ以外の物は認めません。

- ・計算機能を持つ物品の持ち込み及び使用を禁止します。
- ・面接試験の会場には、受験票以外は持ち込むことができません。
- ・昼食は各自で準備してください。
- ・新型コロナウイルス感染症等により受験できない受験者には、追試験を実施します。詳細は、当該受験者にお知らせします。

## 5 合格発表

- (1) 合格発表日時  
**令和4年11月7日(月) 10:00**
- (2) 発表方法
- ・合格者の受験番号を本校掲示板に掲示するとともに、ホームページ(<http://www.yamagata-cit.ac.jp>)に掲載します。また、出身高等学校長あてに結果を通知します。
  - ・合格者には合格通知とともに入学手続きに関する所定の書類(入学手続き関係書類)を本人あて送付します。

## 6 入学手続

- (1) 手続期間  
**令和4年11月8日(火)～11月17日(木)**  
郵送・持参の場合とも、土曜日、日曜日を除く9:30から16:30まで受け付けます。  
郵送の場合は、本校所定の封筒を用い、簡易書留により提出してください。
- (2) 提出先  
**山形県立産業技術短期大学校入試事務局**  
〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号  
TEL 023(666)8792
- (3) 提出書類等
- ・**誓約書** 本校所定の用紙
  - ・**写真1枚**  
正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cmの写真で最近3ヶ月以内に撮影したもの(裏に科名、氏名を記入)
  - ・**入校料(140,000円)に係る領収証書の写し**

詳しくは合格者に送付する「入学手続き関係書類」を参照してください。

# 一般入学試験（前期）

## 1 募集科・募集人員

機械システム系	
デジタルエンジニアリング科、メカトロニクス科 計 約 10名 (合格者については、学科毎に決定します。)	
知能電子システム科	約 10名
情報システム科	約 8名
建築環境システム科	約 8名
土木エンジニアリング科	約 8名

## 2 出願資格

学校教育法による高等学校を卒業した者（令和5年3月卒業見込みの者を含む）、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

## 3 出願手続

### (1) 願書受付期間

**令和4年11月14日(月)～11月25日(金)**

郵送・持参の場合とも、土曜日、日曜日・祝日を除く 9:30 から 16:30 まで受け付けます。

郵送の場合は、本校所定の出願用封筒を用い、簡易書留により提出してください。

### (2) 出願先

**山形県立産業技術短期大学校入試事務局**

〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号

TEL 023(666)8792

### (3) 出願書類等

#### ・入学志願書・受験票・入校審査料納付票

本校所定の用紙に必要な事項を記入のうえ、切り離さないで提出してください。

#### ・写真2枚

正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cmの写真で最近3ヶ月以内に撮影したものを、入学志願書及び受験票の所定の場所に貼付してください。

#### ・調査書

出身高等学校長が作成し厳封した物を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者・大学入学資格検定合格者は、合格（見込）成績証明書を提出してください。

#### ・受験票送付用封筒

受験票を送付しますので、本校所定の封筒に住所、氏名、郵便番号を記入のうえ、84円分の切手を貼付して提出してください。

※ 受験票が12月1日（木）まで届かない場合は、入試事務局までお知らせください。

#### ・入校審査料 18,000円

入校審査料納付票に「山形県収入証紙」を貼付し、納付してください。（「収入印紙」ではありません。）

なお、県外在住者は、郵便局で普通為替を購入し同封してください。この場合、指定受取人及び委任欄には何も記入しないでください。

入校審査料納付票は入学志願書の裏面です。

※ 提出された書類及び入校審査料は、いかなる理由があっても返還しません。

### (4) 志望科記載上の注意

・第2志望科、第3志望科がある場合は、第2志望科、第3志望科を記入してください。

・第2志望科、第3志望科がない場合は、第2志望科、第3志望科記載欄に斜線を引いてください。

記載例は13ページを参照してください。

・入学志願書の提出後は、志望科の変更は認めません。

## 4 入学試験

(1) 試験日 **令和4年12月4日(日)**

(2) 試験会場 **山形県立産業技術短期大学校**

〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号

TEL 023(666)8792

会場への交通は14ページを参照してください。

(3) 試験教科科目及び出題範囲など  
合否の判定は、以下の試験の成績及び調査書等により総合的に行います。

・数学「数学Ⅰ・Ⅱ」(配点100点)

※ 平成21年3月文部科学省告示の学習指導要領(平成24年4月高等学校入学者から適用)に基づく。

・英語「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ」(配点100点)

※ 平成21年3月文部科学省告示の学習指導要領(平成25年4月高等学校入学者から適用)に基づく。

(4) 時間割

・開場 8:50

説明 9:05~9:20

・数学 9:20~10:50 (90分間)

休憩 10:50~11:10

説明 11:10~11:20

・英語 11:20~12:50 (90分間)

(5) 受験上の注意

- ・受験票を必ず持参し9:00までに入場してください。
- ・30分以上遅刻した場合は受験することができません。
- ・試験会場では必ず指定された場所に着席し机の上に受験票を提示してください。
- ・試験時に机の上に置くことができる物品は、受験票、鉛筆(シャープペンシル可)、定規及び消しゴムとし、それ以外の物は認めません。
- ・計算機能を持つ物品の持ち込み及び使用を禁止します。
- ・新型コロナウイルス感染症等により受験できない受験者には、追試験を実施します。詳細は、当該受験者にお知らせします。

## 5 合格発表

(1) 合格発表日時

令和4年12月12日(月) 10:00

(2) 発表方法

- ・合格者の受験番号を本校掲示板に掲示するとともに、ホームページ(<http://www.yamagata-cit.ac.jp>)に掲載します。
- ・合格者には合格通知とともに入学手続きに関する所定の書類(入学手続き関係書類)を本人あて送付します。

## 6 入学手続

(1) 手続期間

令和4年12月13日(火)~令和5年1月6日(金)

郵送・持参の場合とも、土曜日、日曜日及び年末年始(12月29日~1月3日)を除く9:30から16:30まで受け付けます。

郵送の場合は、本校所定の封筒を用い、簡易書留により提出してください。

(2) 提出先

山形県立産業技術短期大学校入試事務局

〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号

TEL 023(666)8792

(3) 提出書類等

- ・誓約書 本校所定の用紙
- ・写真1枚  
正面上半身・脱帽、縦4cm×横3cmの写真で最近3ヶ月以内に撮影したもの(裏に科名、氏名を記入)
- ・入校料(140,000円)に係る領収証書の写し

詳しくは合格者に送付する「入学手続き関係書類」を参照してください。

## 7 繰上げ合格

一般入学試験合格者の入学手続者が、予定数に達しなかった場合に、繰上げ合格を行う場合があります。ただし、第2志望科、第3志望科に合格した方は対象となりません。

繰上げ合格については、出願書類に記載された連絡先あてに令和5年1月10日(火)から12日(木)までの間に電話で連絡いたします。

なお、繰上げ合格についての電話等によるお問い合わせには一切お答えできませんので御了承ください。

# 一般入学試験（後期）

## 1 募集科・募集人員

機械システム系	
デジタルエンジニアリング科	若干名
メカトロニクス科	若干名
知能電子システム科	若干名
情報システム科	若干名
建築環境システム科	若干名
土木エンジニアリング科	若干名

## 2 出願資格

一般入学試験（前期）と同じ。

ただし、既に本校の入学手続を行った者は出願資格を有しない。

## 3 出願手続

(1) 願書受付期間

**令和5年2月20日(月)～3月9日(木)**

郵送・持参の場合とも、土曜日、日曜日・祝日を除く 9:30 から 16:30 まで受け付けます。

郵送の場合は、本校所定の出願用封筒を用い、簡易書留により提出してください。

(2) 出願先

一般入学試験（前期）と同じ

(3) 出願書類等

一般入学試験（前期）と同じ

(4) 志望科記載上の注意

一般入学試験（前期）と同じ

## 4 入学試験

(1) 試験日 **令和5年3月12日(日)**

(2) 試験会場 一般入学試験（前期）と同じ

(3) 試験科目 一般入学試験（前期）と同じ

(4) 時間割 一般入学試験（前期）と同じ

(5) 受験上の注意

一般入学試験（前期）と同じ。ただし追試験は行わない。

## 5 合格発表

(1) 合格発表日時

**令和5年3月17日(金) 10:00**

(2) 発表方法 一般入学試験（前期）と同じ

## 6 入学手続

(1) 手続期間

**令和5年3月20日(月)～3月24日(金)**

郵送・持参の場合とも、祝日を除く 9:30 から 16:30 まで受け付けます。

郵送の場合は、本校所定の封筒を用い、簡易書留により提出してください。

(2) 提出先 一般入学試験（前期）と同じ

(3) 提出書類等 一般入学試験（前期）と同じ

## 7 繰上げ合格

一般入学試験合格者の入学手続者が、予定数に達しなかった場合に、繰上げ合格を行う場合があります。ただし、第2志望科、第3志望科に合格した方は対象となりません。

繰上げ合格については、出願書類に記載された連絡先あてに令和5年3月27日(月)から28日(火)までの間に電話で連絡いたします。

なお、繰上げ合格についての電話等によるお問い合わせには一切お答えできませんので御了承ください。

## 出願書類記入上の注意

- ・出願書類と出願用封筒は、推薦入学試験、一般入学試験（前期）、一般入学試験（後期）の3種類ありますので、出願する試験の出願書類に間違いが無いように記入してください。
- ・記入は黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字（1、2、3、・・・）を使用してください。
- ・※印の受験番号欄は記入しないでください。その他は必要事項を記入または、該当する事項を○で囲んでください。
- ・第2志望科、第3志望科を記入する際は、13ページの「入学志願書記載例」を参照してください。

## 入校料及び授業料について

入校料及び授業料の金額、納付時期は次のとおりです。

- (1) 入校料（それぞれの試験ごとの入学手続きの期間） 140,000 円
- (2) 授業料 年額 390,000 円
  - 前期分（4月納付）195,000 円
  - 後期分（10月納付）195,000 円

※ 金額は令和4年4月1日現在の金額であり、変更されることがあります。

※ 納付された入校料はいかなる理由があっても返還しません。

## 授業料等の減免・徴収猶予について

経済的理由によって授業料等の納付が困難と認められ、かつ、成績が優秀と認められる場合などに、授業料等の全部若しくは一部を免除又は徴収を猶予する制度があります。

## 就学資金融資制度について

### ・技能者育成資金融資制度

優れた技能者を育成するための一助として、労働金庫からの融資を受けることができます。

【融資額等】（令和4年度の場合）

融資上限（1年あたり）

自宅通学 600,000 円

自宅外通学 690,000 円

利率 年2.0%

※ 所得基準、成績基準があります。

### ・その他の奨学金

上記の他に、民間団体等が奨学生を募集する場合があります。本校を通して募集が行われる場合は、掲示板等によりお知らせします。

【募集事例】（令和4年度の場合）

「きらやか銀行教育福祉振興基金」

融資額 月20,000円以内

利率 無利子

## 学生寮について

本校には、遠隔者の通学の便宜と経済面での支援を図るため、学生寮が設置されています。寮費は次のとおりです。

入寮申込については、一般入学試験（前期）の入学手続きの終了後にお知らせします。

寮費 月額：36,300円

※ 金額は令和4年4月1日現在のものであり、変更する場合があります。

※ 寮費には給食費（月～木：朝夕食、金：朝食）及び光熱水費が含まれます（但し、各居室の電気料金は各自別途）。

※ 入寮希望者が定員を超えた場合には、地理的、経済的理由等を考慮の上決定します。

## 試験結果の開示について

入学試験の結果については、山形県個人情報保護条例（平成12年10月県条例第62号）第15条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が受験票もしくは本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、旅券等）を持参の上、10:00から17:00までの間に山形県立産業技術短期大学校に直接おいでください。

開示対象となる試験	推薦入学試験 一般入学試験（前期・後期）
開示請求できる人	受験者本人
開示内容	総合得点、科目別得点及び順位
開示期間	合格発表の日から1ヶ月間
開示場所	本校事務室（教務学生課）

※ 土曜日、日曜日、祝日は受付していません。

# 入学志願書記載例

## (記載例1) 第1志望が機械システム系の場合

機械システム系の学科を志望した場合は『系』を○で囲んでください。知能電子システム科、情報システム科、建築環境システム科、土木エンジニアリング科を志望した場合は『科』を○で囲んでください。			機械システム系の学科を志望した場合に記入してください。		
第1志望科	機械システム	系 科	①	デジタルエンジニアリング	科
			②	メカトロニクス	科
第2志望科	知能電子システム	系 科	①		科
			②		科
第3志望科	土木エンジニアリング	系 科	①		科
			②		科

## (記載例2) 第2志望が機械システム系の場合

機械システム系の学科を志望した場合は『系』を○で囲んでください。知能電子システム科、情報システム科、建築環境システム科、土木エンジニアリング科を志望した場合は『科』を○で囲んでください。			機械システム系の学科を志望した場合に記入してください。		
第1志望科	知能電子システム	系 科	①		科
			②		科
第2志望科	機械システム	系 科	①	メカトロニクス	科
			②	デジタルエンジニアリング	科
第3志望科	情報システム	系 科	①		科
			②		科

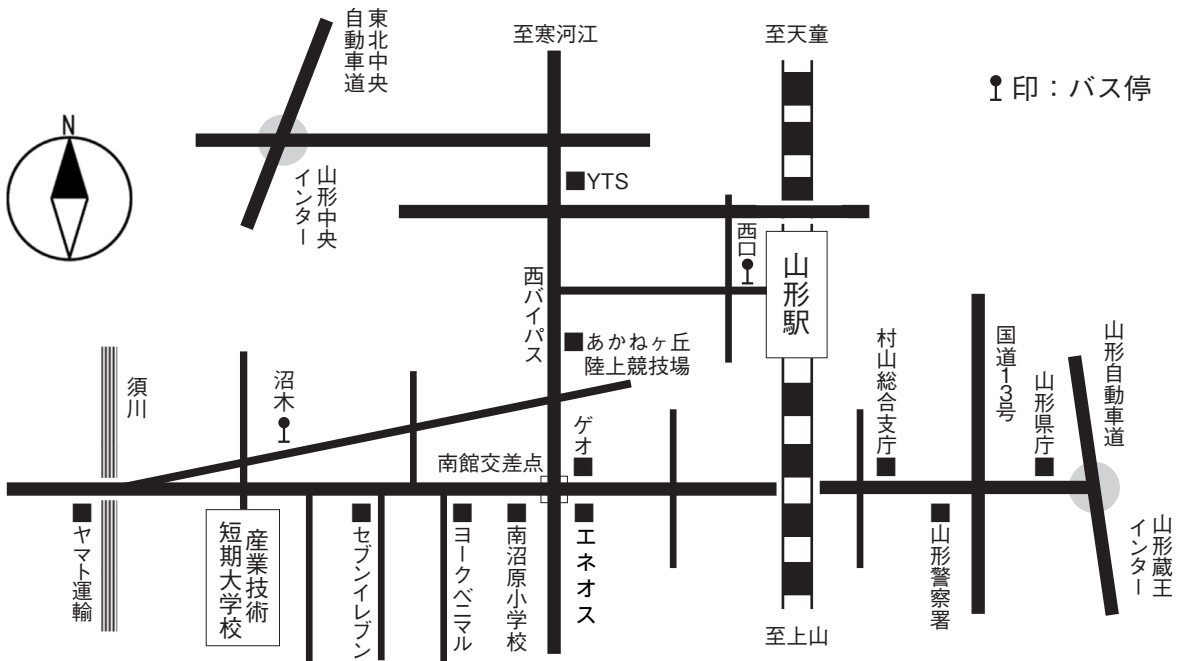
## (記載例3) 第3志望がない場合

機械システム系の学科を志望した場合は『系』を○で囲んでください。知能電子システム科、情報システム科、建築環境システム科、土木エンジニアリング科を志望した場合は『科』を○で囲んでください。			機械システム系の学科を志望した場合に記入してください。		
第1志望科	土木エンジニアリング	系 科	①		科
			②		科
第2志望科	建築環境システム	系 科	①		科
			②		科
第3志望科		系 科	①		科
			②		科

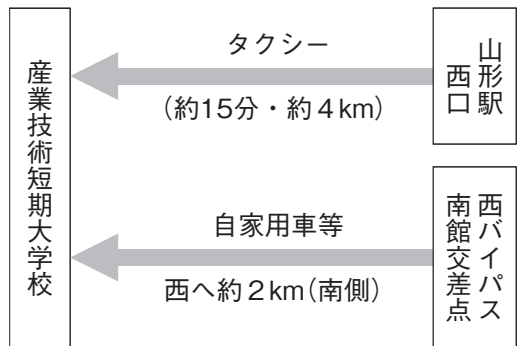
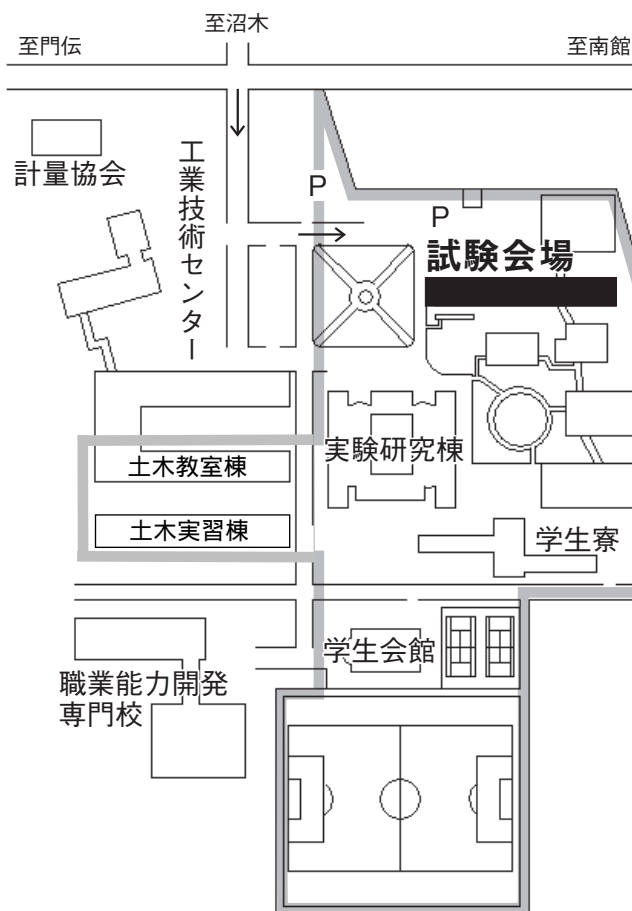
## (記載例4) 第2志望が機械システム系でメカトロニクス科を志望しない場合

機械システム系の学科を志望した場合は『系』を○で囲んでください。知能電子システム科、情報システム科、建築環境システム科、土木エンジニアリング科を志望した場合は『科』を○で囲んでください。			機械システム系の学科を志望した場合に記入してください。		
第1志望科	建築環境システム	系 科	①		科
			②		科
第2志望科	機械システム	系 科	①	デジタルエンジニアリング	科
			②		科
第3志望科	情報システム	系 科	①		科
			②		科

# 試験会場



## 交通案内



## 山形県立産業技術短期大学校

所在地 〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号

電話 023(666)8792

F A X 023(643)8687

ホームページ <http://www.yamagata-cit.ac.jp/>